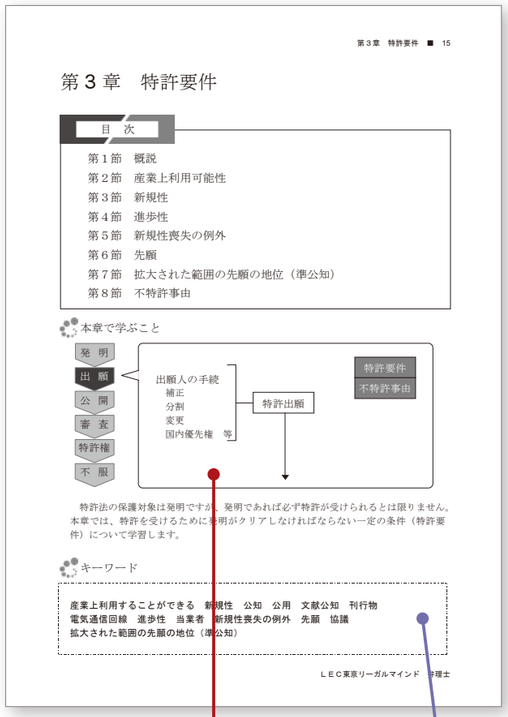
入門テキスト

効率的な知識の定着を追求し続け、実績とともに進化するテキスト

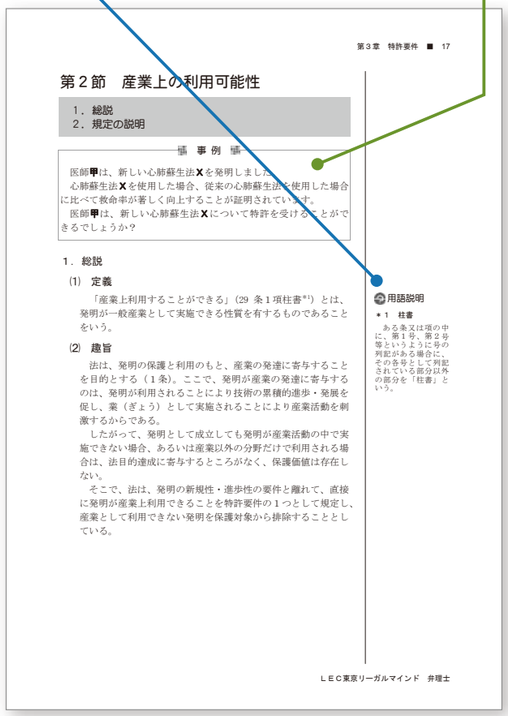


1 アウトライン
これから学ぶテーマの位置づけを簡潔な図で明確にしています。これによって、俯瞰的にテーマを把握できるので、条文の理解が進みます。

2 キーワード
ポイントとなるキーワードを章の始めに提示してあるので、学習を進める上での指針が明確になり、効率よく知識を定着させることができます。

3 事例
これから学ぶことがどのような場面で問題となるか、節の始めに具体例が掲載されています。そのため、とかく抽象的になりがちな知的財産の問題を身近に感じながら勉強をすることができます。

4 用語説明
法律では独特の用語が使われます。そこで、初めて法律を学習する受講生の方が無理なく法律用語を理解できるように、簡潔でわかりやすい用語説明の欄を設けました。



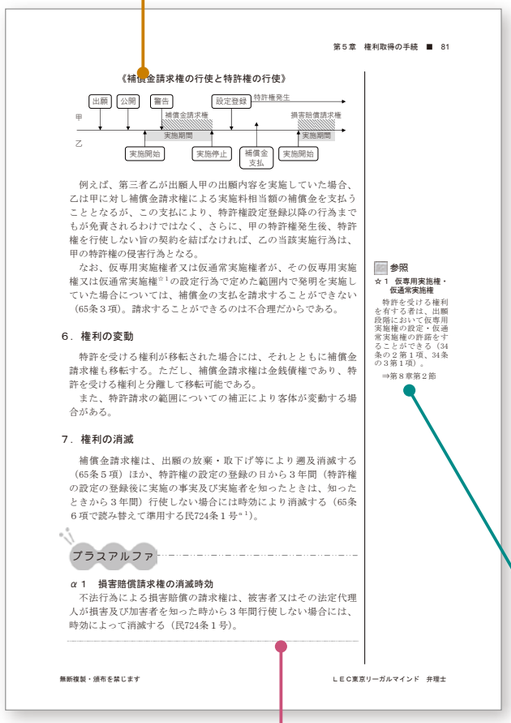
短期合格実現のために進化するテキスト

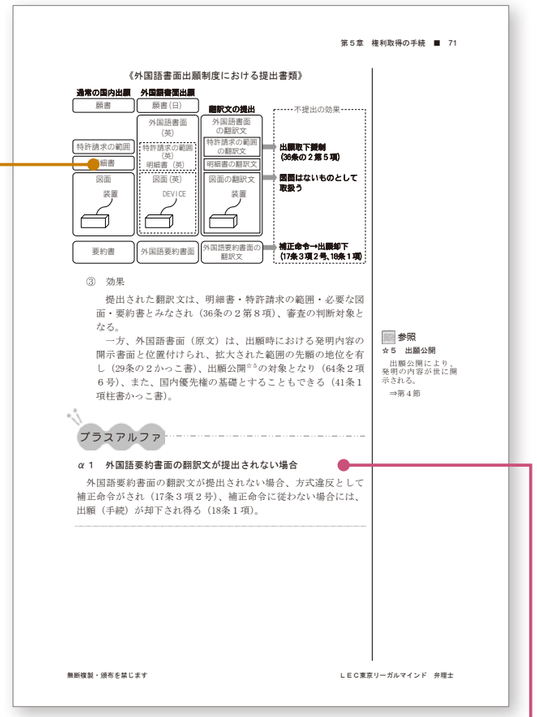
◉LEC入門講座で使用されるテキストは、必要な情報が過不足なく盛り込まれており、かつ、それがわかりやすく整理されているので、短期合格のための理想的なツールとなっています。
◉弁理士試験の対象である知的財産法は、一般的に馴染みが薄く、初学者にとっては理解することが難しい法律と言えます。この点、LECが提供する弁理士試験教材は、図解やアドバイス等を多く用いて解説されているので、初学者にとってわかりやすいだけでなく、合格レベルの実力を十分に身につけることができる内容になっています。
◉さらに、本試験の傾向に沿った構成にすることで、本試験への対応力を養うことができるようになっています。
◉LECが多くの弁理士試験短期合格者を輩出している理由がオリジナルテキストに凝縮されているのです。

非売品

入門インプット講座使用テキスト

5 図表
文章を追ってばかりいても、イメージを掴むことができなければ、正確に条文を理解することはできません。そこで、条文の内容を図表により可視化し、正確な条文理解ができるように構成されています。





6 参照
法律は、様々な条文が関連して構成されています。そのため、初めて法律を学ぶ方にとって、条文の趣旨を理解するのは骨の折れることになります。そこで、関連法律等を含めて体系的な理解ができる参照欄が設けられています。

7 プラスアルファ
短期合格を実現するために、入門講座でありながら、適宜、発展的な内容を盛り込んでいます。この入門テキストをしっかり学んでいただければ、本試験レベルの知識も身につけることができます。

効率的な知識の定着を追求した教材

◉学んだ条文を実際に使いこなせて初めて、その条文を理解したことになります。そのため、短期合格のカギは、いかに多くの問題を解いたかにあると言っても過言ではありません。
◉このような観点から、LECの弁理士試験教材には、多くの確認問題と丁寧でわかりやすい解説が付いています。

本試験の傾向に沿った教材

◉本試験問題の分析結果はもとより、必要な情報を的確かつ十分に盛り込んでいるため、LECの教材を使用すれば、安心して最終合格できる知識が身につきます。

＊画像はサンプルです。